



三浦市議会だより

第 122 号
平成27年(2015年)11月1日
編集：議会だより編集委員会
発行：三浦市議会
〒238-0298
神奈川県三浦市城山町1番1号
☎ 046(882)1111内線462・463



2日間にわたり開催された議会報告会（右上：初声地区、右下：南下浦地区、左：三崎地区）

第3回定例会

平成26年度決算を認定

三崎中学校体育館建設工事の視察を実施

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
9月8日	火	本会議	会期の決定、一般質問
9日	水	本会議	一般質問
10日	木	本会議	一般質問、議案の審議（説明・委員会付託）、決算審査特別委員会の設置
11日	金	総務経済常任委員会	議案・陳情の審査
14日	月	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
16日	水	決算審査特別委員会	議案の審査
17日	木		
18日	金		
24日	木		
25日	金		
30日	水	本会議	議案の審議（総務経済・都市厚生・決算審査の各委員長報告・討論・採決）、人事案件（教育長、教育委員会委員、公平委員会委員）、閉会中継続審査申し出、議員派遣について、報告

臨時会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
8月18日	火	本会議	会期の決定、意見書案、報告

平成二十七年第三回定例会は、九月八日から三十日までの二十三日間を会期として開かれました。

今定例会では、平成二十六年年度決算を初めとする、二十五議案の審議を行いました。

また、八月十八日には、第二回臨時会が開かれ、全保障法制の慎重審議を求める意見書案の審議を行いました。（記事六面）

〈議会だより第122号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
臨時会の経過と概要	1面
決算審査特別委員会	2面
常任委員会	2面
陳情	3面
一般質問	3～6面
第2回臨時会	6面
本会議における討論	7面
議会報告会	7面
本市への行政視察	7面
議会の活動から	8面
人事	8面
次回定例会の予定	8面
議案等の審議結果	8面

決算審査特別委員会

議案の審査概要

平成二十六年度の一般会計、特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、市場、公共下水道、第三セクター等改革推進債償還)及び企業会計(病院、水道)の決算議案は、八人の委員で構成する決算審査特別委員会に付託され、五日間にわたり審査されました。

決算審査特別委員会

- 委員長 神田真弓
- 副委員長 小林直樹
- 委員 石橋むつみ
- 寺田一樹
- 長島満理子
- 出口正雄
- 藤田昇
- 草間道治

総括質疑

市政全般にわたり市長に質疑

財政健全化の取り組み

質問 経常経費の削減や事業の縮減・休止などを行い、財政健全化の取り組みを進めてきた平成二十六年度の成果は。

答弁 市税収入の減少、社会保障関係経費の増加など依然厳しい財政状況であったが、財政健全化に向けてさまざまな方策に取り組んだ結果、二億二千五百万円ほどを反映できた。

ふるさと納税

質問 歳入増加策として取り組まれ、毎年歳入額

一般会計

歳入

- ・市税収入の状況と税制改正の影響について
- ・コンビニ収納導入の成果について

歳出

- ・総務費
 - ・ふるさと納税及びみうらっ子育成寄附金の活用方法について
 - ・国家戦略特区活用チームの取り組みについて
- ・民生費
 - ・ケースワーカーの体制について
 - ・特別養護老人ホーム整備の進捗について
- ・衛生費
 - ・ごみ排出量削減の目標と結果について
 - ・生ゴミ処理容器「キエーロ」の効果検証と普及について
- 農林水産業費
 - ・農地パトロールの取り組みについて
 - ・漁港区域内の防潮扉閉管理について
- 商工費
 - ・二町谷への企業誘致活動について
- 土木費
 - ・三浦縦貫道路整備に向けた進捗について
 - ・道路の維持補修について
- 消防費
 - ・津波避難ビルの耐震性について

特別会計

国民健康保険事業

- ・特定健康診査での保健指導の内容について
- ・KDBシステムの活用について
- ・保険料改定の結果について

後期高齢者医療事業

- ・収入のない被保険者に対する保険料の賦課について

介護保険事業

- ・介護予防事業の実施状況について
- ・介護サービス等の給付に係る傾向について

市場事業

- ・市場関連施設の使用料収入と施設の修繕について
- ・市場での取り扱い金額等の状況について

公共下水道事業

- ・水洗化率向上の取り組みについて

第三セクター等改革推進債償還事業

- ・土地の貸し付け件数と起債残高について

企業会計

病院事業

- ・平成二十六年度の経営

状況について
訪問診療、訪問看護の成果について

水道事業

- ・老朽管更新の進捗状況について
- ・漏水の改善について

一般会計

◆質疑終了後は、討論が行われました。

常任委員会

議案の審査概要

- 石橋むつみ委員より、重度障害者医療費の助成対象を狭めたこと、適正な人事政策が必要であること等が反対の理由として述べられました。
- 草間道治委員より、ふるさと納税による収入増、人件費やごみ処理費用の削減に成果があらわれていること等が賛成の理由として述べられました。

- 石橋むつみ委員より、国民健康保険事業
- 石橋むつみ委員より、予算において合計一億円の保険税値上げを行って、この会計は土地開発公社の解散の尻拭いをするものであること、企業誘致に成果が見えないこと等が反対の理由として述べられました。

- 石橋むつみ委員より、第三セクター等改革推進債償還事業
- 石橋むつみ委員より、この会計は土地開発公社の解散の尻拭いをするものであること、企業誘致に成果が見えないこと等が反対の理由として述べられました。

総務経済

議案の審査概要

- 三浦市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例
- 三浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 三浦市手数料条例の一部を改正する条例
- 三浦市市数料条例の一部を改正する条例

都市厚生

- 平成二十七年三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)
- 平成二十七年三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第一号)

- 平成二十七年三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第一号)
- 三浦市水道事業会計資本剰余金の処分について

常任委員会での陳情の審査結果

9月定例会では、新たに提出された陳情及び継続審査中の陳情、あわせて7件を審査しました。

今回、審査を終えた陳情は、次のとおりです。

そのほかの3件は、引き続き審査を行っていきます。

所管委員会	件名	結果
総務経済	14回目の地球社会建設決議陳情書	審議未了
都市厚生	ミラー設置についての陳情書	〃
	平成28年度における「重度障害者医療費助成制度継続」についての陳情	了承できるもの
	平成28年度における「障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援」についての陳情	〃



新たに提出された陳情

◎マイナンバー制度実施の中止または延期を求める国への意見書提出を求める陳情

趣旨 本陳情は、マイナンバー制度の施行と運用開始を中止または延期することについて、国に意見書を提出するよう求められています。

◎十四回目の地球社会建設決議陳情書

趣旨 本陳情は、「地球社会建設決議」を決議するよう求められています。

◎外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情

趣旨 本陳情は、外国人にかかわる扶養控除について、抜本的な制度改正を行うよう、国に意見書を提出することを求めています。

◎ミラー設置についての陳情書

趣旨 本陳情は、市道三百十一三号線にミラーを設置するよう求めています。

◎平成二十八年度における「重度障害者医療費助成制度継続」についての陳情

趣旨 本陳情は、障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援について、障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援を含めた医療・福祉助成施策を行うよう求めています。

◎平成二十八年度における「障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援」についての陳情

趣旨 本陳情は、障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援を含めた医療・福祉助成施策を行うよう求めています。

◎平成二十八年度における「障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援」についての陳情

趣旨 本陳情は、障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援を含めた医療・福祉助成施策を行うよう求めています。

◎平成二十八年度における「障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援」についての陳情

趣旨 本陳情は、障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援を含めた医療・福祉助成施策を行うよう求めています。

一般質問 ~質問と答弁の要旨~

一般質問とは、市政全般にわたって報告や説明を求めたり、疑問をたずことをいいます。今定例会では、12人の議員が市政運営について市側の考えをたずりました。

図書館の移転

教科書採択、学童保育

日本共産党 石橋 むつみ

◎青少年会館については、耐震診断結果に基づき来年三月末までに廃止すると発表がされた。

図書館は、市役所第二分館(旧三中)に移ることになるが、今の内容を充実させるとともに、将来の総合図書館への構想を市民、職員、議会が一緒になって考えることが大事だと思う。

適正な採択

◎子供を使う教科書の採択に当たり、他市では、公正で民主的な教科書採択がされていないとして、採択のやり直しが求められ上がったことが報道されていた。

◎移転後の図書館は、部屋面積が広がるので、車椅子での入館をはじめ、市民の利便性を高めることについて、

三浦市での採択は、どのような考えのもとに行われているのか。

向上に配慮した施設を目指している。

また、本の開架等と閲覧席の部屋が分

かれるため、音の問題が解消されるなど、より快適な利用ができると考えられている。

◎本市では、平成三十一年度に学童保育を六カ所とする計画が、この時期を早めることや、今ある施設

を改善することは検討できないか。

◎学童クラブを利用するために学区変更しているお子さんや、他の小学校のクラブを利用しているお子さんがいることは把握している。環境を整えば、早い段階で新たなクラブを設置することが望ましいと考えている。



青少年会館内にある図書館

観光振興の取り組み

CCRC構想、地方創生

公明党 藤田 昇

※は欄外に説明を記載

R動画を放映することで、地域内の回遊性が向上することが見込まれている。

◎現在、日本版CCRC構想が進められる中、本市でも三浦版CCRC構想検討に係る予算が計上された。

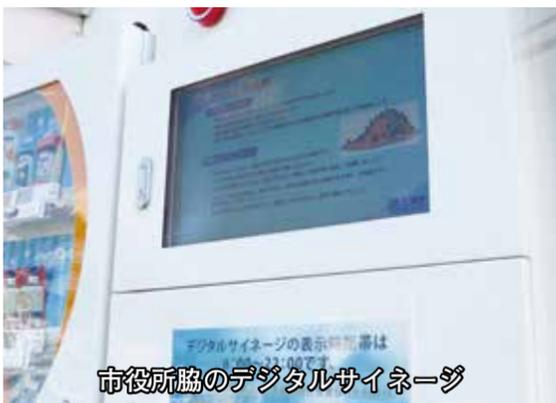
◎三浦市が先んじて取り組むことで注目を浴び、シティ・セールスや転入促進の効果が期待できるが、この構想に対する市長の思いをお聞きしたい。

◎三浦版CCRC構想は、人口減少抑制にもつながる重要な取り組み

◎県が三浦半島地域の活性化のために行う広域観光情報提供事業の中でデジタルサイネージが設置されることになったが、設置場所と見込まれる効果を伺いたい。

◎三崎口駅前前の観光案内所に設置して、外国人を含めた観光客に観光情報をわかりやすく発信するものである。

◎三浦市では、高齢者の生活支援、健康増進や社会参加を目的にしたリビングラボラトリー(地方創生大学連携事業)の展開が検討されている。この事業スキームをお聞きしたい。



市役所脇のデジタルサイネージ

※CCRC(Continuing Care Retirement Community)……健康時から介護時まで継続的なケアを提供する米国の高齢者施設のコネプト

トップセールスの成果

みうら夜市、問題行動への対応

自由民主党 出口 正雄

質問 市長が誘客活動のため、タイ、マレーシアを訪問した。東京オリンピックも踏まえて、観光、ピックも踏まえて、観光、修学旅行など、今後の誘客につながる具体的な成果をお聞きしたい。

市長 マレーシアでは学校を、タイでは旅行会社や日本政府観光局の現地事務所等を訪問した。その結果、マレーシアからは二校の修学旅行の予約があり、タイでは三浦海岸桜まつりのツアー商品をつくっていただく

ことになった。三浦市のPRも含まれて、効果的な手法を検討したい。夜市は、三浦市をお客さん

に知っていたら機会でもある。例えば、三浦市売り込みコーナーなどを設置して、ふるさと納税や移住相談コーナー、三浦市自慢コーナーなど、アピールする場所を行政が設けてはどうか。

政策部長 三浦市をより広くPRするという点では、共感できる考えである。ふるさと納税のパンフレットのリニューアルや移住セミナーへの参加などの取り組みは現在も進

められているが、提案いただいたみうら夜市の会場にコーナーを設置することも含めて、効果的な手法を検討したい。

教育委員会の取り組み **質問** 子供たちが住みやすい安全な社会をつくるのが私達の責務だと考える。児童・生徒の不登校、深夜徘徊、非行、虐待などへの、教育委員会における対策をお聞きする。



みうら夜市

よりよい対応ができるよう、教育委員会として学校を支援していきたい。

教育長 問題行動への対応は早期発見、早期対応という考え方のもとに

取り組みを行い、特に対応が必要な場合には、学校だけでなく関係機関等が一堂に会して情報の共有を行っている。

防犯灯の管理

オリンピック、障害福祉

無所属 下田 剛

質問 市民が安全に道路を通行するためには、防犯灯の設置が必要である。防犯灯は市と区が管理しているが、LED対応されていない、電気が切れかかっているとよく耳にする。市はどのように状況把握をしているのか。

市民部長 現在、各区からの要望も含め、防犯灯の設置状況等の把握、情報収集に努めている。市が管理する防犯灯は、既にLEDに切りかえており、その他の防犯灯に

誘致活動 **質問** 東京オリンピック・パラリンピックに備え、各国が事前キャンプを行うことが考えられる。三浦市で事前キャンプが行われれば、子供たちが夢を与えられると考えるが、誘致活動には取り組んでいるのか。

市長 誘致活動は、県と市町村が一体となって進めており、県の事前キャンプ誘致委員会が作成したパンフレット等には、

については管理が不明のもの等があるので、実態把握をしているところである。

シニアマリーナや総合体育館、スポーツ公園等が掲載されている。今後も県と連携した取り組みを進めていきたい。

質問 三浦市は、障害者が抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて作成されるサービス等利用計画の作成率が、県内他市よりも高い。これは市が相談支援事業所と協力して取り組んだあかしだと思ふ。

今後の課題 **質問** 三浦市は、障害者が抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて作成されるサービス等利用計画の作成率が、県内他市よりも高い。これは市が相談支援事業所と協力して取り組んだあかしだと思ふ。



事前キャンプ誘致を

観光案内所

郷土愛を育む教育

みうら市政会 長島 満理子

質問 ①七月に三崎口駅前観光案内所が設置され、三崎方面へ向かう観光客の利便性の向上が図られた。三崎口駅前観光案内所の現況を伺いたい。

②三浦海岸沿いに観光インフォメーションセンターがあるが、三浦海岸駅を下車した観光客の案内については、駅員や駅周辺店舗の従業員が対応する姿が見られる。改札を出てすぐの場所に観光インフォメーションセンターの案内を表示しては

どうか。三崎口駅前観光案内所は、土日は百人を超える利用者があり、ニーズとしては、観光パンフレットが欲しいというものや目的地までの交通ルート、バス乗り場の案内が多い。

福祉用具購入費の支給

城ヶ島のPR、市立病院

日本共産党 布川 照美

質問 介護保険の対象となる福祉用具の購入は、一旦全額を支払い、後で費用の九割を市から受け取る償還払いが原則だが、購入費が高額になる場合がある。利用者の負担を考慮し、受領委任払い(給付の受けとりを事業者に委託して、自己負担額のみ支払うようにする制度)を導入できないか。

保健福祉部長 福祉用具の購入については、少額なものも多く、受領委任払いとする必要性が低い

外国人旅行者に向けて **質問** ミシユラン・グリンガイド・ジャポンで城ヶ島は二つ星を獲得している。

先日開設した三崎口駅前観光案内所には、日曜日のみだが英語で案内できるスタッフが配置されている。外国人旅行者に向けて、城ヶ島をもっと宣伝したらいと思ふが、

浦の魅力を発信していくことが重要である。小中学校の総合的な学習の時間では、地域に愛着を持ち、みずから学び、考える学習を行っているが、具体的などのような学習を行っているのか。

また、学んだ内容を発表する等、三浦の魅力をアピールする活動に、積極的に参加してほしい。

教育長 総合的な学習の時間では、海岸の観察やワカメの栽培、地域

果をお聞きしたい。 **病院副管理者** 医師の確保は重要かつ緊急課題であり、大学訪問など積極的な募集を行っているが、医師不足の状態が続いている。今後も最重要課題として取り組みたい。



三浦海岸駅前



三崎口駅前観光案内所

外国語に触れる機会

職員の育成、部活動
無所属 寺田 一樹

質問 近い将来、より多くの外国人が三浦市を訪れるようになると思う。言葉が通じるかどうかは、外国人観光客が旅行先を決める際の重要なファクターになることから、市民が外国語に触れる機会をつくる必要があると思うが、行政の考えは。

相互派遣による交流を行っている。また、社会教育としては、今後、英会話やコミュニケーション能力をテーマとした講座の実施を検討していきたい。

自立した職員に

部員数の確保

教育部長 国際理解教育の推進として、学校教育でのALTや英語ボランティア等による英語授業のサポートや、姉妹都市ウォーナンブール市との

進むべき方向、業務の共通目標が必要だと考えており、人事考課制度の中で業務考課を設けて目標設定をしている。そのほか、研修や実務を通して、プロ意識を持った仕事人の育成に努めている。



ウォーナンブール市との交流

生ごみを減らすために

市民の健康、観光振興
日本共産党 小林 直樹

質問 横須賀市との約束で、一般ごみの水分率を下げるのが求められている。一般ごみに含まれる水分の多くは生ごみ由来のものであり、生ごみを削減すれば水分率を減らすことができる。

今後、市内で実践されている方々とも相談しながら、モニターなどを検討したい。

データの活用

策定時期は

葉山町で普及が促進されているキエーロを三浦市でも普及できないか。

また、先行して策定する人口ビジョンと総合戦略を受けた形で、完成度の高い原案をお示しいと思っています。



実証実験中のキエーロ

休日の渋滞対策

防犯、マイナンバー制度
みうら市政会 出口 眞琴

質問 三浦市へは車で来遊客が多く、土日や祝日には国道百三十四号を使って三浦市へ来る車が集中する。

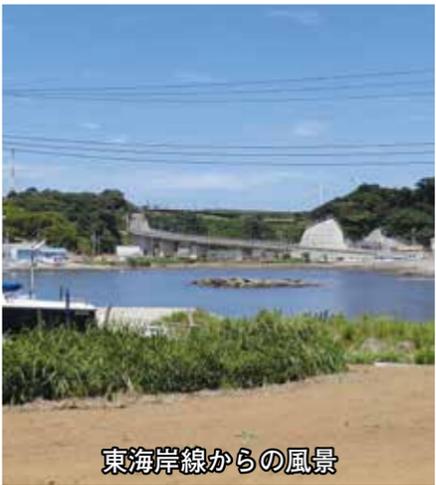
東海岸は景色がいいので、魅力的なスポットをチラシに入れるなど工夫していきたい。

防犯カメラの設置

制度の周知方法

この渋滞対策として、金田から松輪を通って三崎に入る東海岸線について、魅力的なスポットを紹介するなど、車を誘導する取り組みを行ってはどうか。

地域の公共空間を見守るための防犯カメラは設置していない。葉山町の事故の例も含めて三崎警察署長からも設置の要請がされているので、地域の意見を聞いて、検討を進めたい。



東海岸線からの風景

三浦市の重要課題

区画整理事業、海の駅
無所属 木村 謙蔵

質問 現在、三浦市では、まち・ひと・しごと創生法に基づき、地方人口ビジョン・地方版総合戦略の策定に取り組んでいる。

早期に土地区画整理事業に取り組み、準備事業である発生土処分場建設の早期完成を事業者に働きかけたい。

都市計画の課題

地方創生の取り組み

市の最高位の計画である総合計画との整合性を図るべきであると考えますが、どうか。

「うらり」が海の駅として認定されることについては認知度が低い。観光振興の一環として、海業に資する海の駅「うらり」を目指すべきだと考えるが、市の考え方は。



海の駅「うらり」

青少年会館の利用停止

子育て支援、みうら夜市
みうら市政会 神田 眞弓

低く、速やかな対応が必要と判断をして、九月三十日での利用停止とする決定をした。

をするのである。もう一つは、民間の子育て支援団体への支援であり、その中の活動の一つは全国的に評価がされ、表彰を受けている。

【経済部長】 第七回みうら夜市は、過去最多の来場者をお迎えした。これは、みうら夜市が夏の恒例イベントとして定着し、リピーターが増加したことで、例年にも増してバスツアーが商品化されたことが効果的であったと考えられる。

【質問】 三浦市青少年会館は、耐震診断の結果、九月いっぱいまでホールを利用停止に、和室、会合室、スタジオは十二月末で閉鎖することになった。

【質問】 本市の特徴は

【質問】 三浦市では、子ども課に子供に関する施策を集中させ、市民にわかりやすい施策展開を目指している。

【質問】 三崎下町で開催されるみうら夜市は、下町商店街だけでなく、多くの飲食店や地元住民が積極的に協力して盛り上げています。

【教育部長】 青少年会館は三階建ての会館部分とホール部分をつないで一体化した建物であり、構造上、地震の際の揺れ方や耐震強度が異なる。

【保健福祉部長】 特徴的なものは大きく二つあり、一つは、保育園の利用などに際し、利用者や相談者について十分に事情を把握してサービスの紹介

【質問】 現在実施している子ども課の事業の中で、特徴的なものをお聞かせください。

【質問】 今回の、昨年と比較して来場者が増加したが、その理由を伺いたい。

【質問】 農業委員会法が八月に改正され、農業委員会組織制度は大転換を迎えることになった。

【質問】 新たな取り組み

【質問】 三浦市の人口増加策の一つとして、幅広い年代をターゲットとした定住促進策である、おとし居住事業の取り組みが始まっている。

【質問】 三崎高校跡地での（仮称）市民交流拠点整備事業については、選定した事業者と六月に契約を締結する予定であったが、おとくれしている。この理由、課題は。

農業委員会制度改革

人口増加策、三崎高校跡地
みうら市政会 草間 道治

【質問】 農業委員会の選出方法が見直され、公選制から市長の選任制となるが、地域や議会、あるいは農業団体等の意向はどのよう

【質問】 三浦市の人口増加策の一つとして、幅広い年代をターゲットとした定住促進策である、おとし居住事業の取り組みが始まっている。

【質問】 三崎高校跡地での（仮称）市民交流拠点整備事業については、選定した事業者と六月に契約を締結する予定であったが、おとくれしている。この理由、課題は。

【質問】 今回の、昨年と比較して来場者が増加したが、その理由を伺いたい。

【質問】 農業委員会法が八月に改正され、農業委員会組織制度は大転換を迎えることになった。

【質問】 新たな取り組み

【質問】 三浦市の人口増加策の一つとして、幅広い年代をターゲットとした定住促進策である、おとし居住事業の取り組みが始まっている。

【質問】 三崎高校跡地での（仮称）市民交流拠点整備事業については、選定した事業者と六月に契約を締結する予定であったが、おとくれしている。この理由、課題は。

【総務部長】 市長には委員の任命に際して、関係団体等から推薦を求めるとや、委員候補者の募集を行う、その結果を尊重する義務が課せられて

【政策部長】 市ホームページや広報紙におとし居住に使用する住宅募集についての記事を掲載し、現在、候補となった住宅

【市長】 引橋交差点

【市長】 引橋交差点



青少年会館（ホールとの接続部分）



引橋交差点

第2回臨時会

八月十八日、第二回臨時会が会期一日により開かれ、議員から提出された「安全保障法制の慎重審議を求める意見書」を審議しました。

第二回臨時会は、地方自治法第百一条第三項に基づき、議員六人から三浦市長に対して招集請求がなされ、これを受けて開かれました。

本会議では、会期の決定後、議員六人から提出された意見書案が上程され、提出者を代表して小林直樹議員から提案説明がされました。

その後、質疑及び委員会付託を省略し、討論に入りました。討論は、下田 剛議員から賛成討論が行われました。（討論の概要は左に記載のとおりです）

討論の終結後、採決を行い、その結果、賛成六、反対六の可否同数となりました。このため、地方自治法第百十六条に基づく議長裁決を行い、意見書案は否決されました。

意見書案の審議後は、市長から提出された報告二件について説明を受け、臨時会は閉会しました。

本会議における討論

安全保障法制の慎重審議を求める意見書

賛成討論

無所属 下田 剛

今回の安全保障関連法案では、さまざまな意見が世間をにぎわしている。

解釈改憲という言葉も耳にするが、改憲を訴えるのであれば、憲法を変える提案を国民に示し、結論を得ることが政治の常道であり、憲法とは政権が変われば解釈も変わるというものではあってはならない。

このまま安保法案が国会を通過し、何年後かにこの中で解釈を変え、例えば海外での自衛隊の殉職数がふえたりしたときに、一体誰がどういった形で責任を負うのか。また、自分の子供、孫をその現場に送り出すことができるのか。「あのときに」とならないために、意見書に賛成する。

請願書・陳情書の提出方法

☆請願書・陳情書は、どなたでも提出することができます。
☆請願は、一人以上の紹介議員が必要となりますが、陳情は紹介議員の必要はありません。
☆書式等は、整理の都合上、次の例にならってください。

・用紙はA4版を使用し、横書きとしてください。
・趣旨は簡潔書きにするなど簡潔明瞭に書いてください。

・内容が幾つかにわたる場合（道路問題と学校問題など）は、内容ごとに別の請願（陳情）としてください。

・請願（陳情）者が複数の場合は、代表者を決めてください。
・署名簿がある場合は添付してください。（コピーは不可。請願書への署名者は押印が必要です）

☆請願（陳情）者は、希望する場合、委員会に出席して趣旨説明をすることができます。

☆請願・陳情は、市議会定例会で審査されます。次回の提出期限は平成二十七年十一月二十六日（木）です。

☆請願（陳情）者の氏名などは、会議録等で一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。
☆詳しくは議会事務局までお問い合わせください。
（電話八八二一一一一 内線四六二二）

（請願書の表紙）

〇〇〇についての請願書
紹介議員 〇〇〇〇 印
〇〇〇〇 印
(署名または記名押印)
(請願書・陳情書の本文)
〇〇〇についての請願(陳情)書
請願(陳情)の趣旨
請願(陳情)の理由
平成 年 月 日
三浦市議会議長 様
住所 〇〇〇〇 印
氏名 〇〇〇〇 印
(法人の場合は名称、代表者氏名)

本会議における討論

議案第39号 平成26年度三浦市一般会計決算の認定について

反対討論

日本共産党 石橋むつみ

平成二十六年度においては、就学援助制度では、国の生保基準が下げられたにもかかわらず援助基準は生保一・〇倍のままであり、重度障害者医療費助成制度では六十五歳以上の新規障害認定者を対象から外してしまっただけで、また、ごみ処理では一般ごみの水分率の目標が達成できなかったことから、ごみの分析や循環型のまちづくりに取り組むことが必要である。

人件費削減のために、市職員の数が大幅に減少している。専門知識を持つ職員を育てることが重要であり、適正な職員採用計画と人事政策を求めます。

厳しい財政運営の中でも一丸となって市民の暮らしを守り、無駄をなくし、公正で民主的な行財政運営を求めます。

賛成討論

みうら市政会 草間道治

厳しい財政状況の中、歳入増加策として二十六年度から導入したコンビニ収納などの徴収努力は評価でき、また本市の知名度の向上や市内産業の活性化等を目的に行われたふるさと納税では寄附金額が前年より大きく増加するなど、効果があった。

歳出削減策としては、人件費の削減や、ごみダイエット大作戦によるごみ処理事業費の削減は評価できるものである。

今後は、企業誘致による地域経済活性化や二町谷埋立地の土地売却収入による財源確保に向けて一日も早い成果を出すことが責務であり、取り組みに期待する。

今回の決算審査特別委員会での各委員からの指摘を真摯に受け止め、行財政運営に努力していただきたい。

賛成討論

公明党 藤田 昇

平成二十六年度は、歳入増加策として市税徴収の強化やコンビニ収納、ふるさと納税等に取り組み、歳出削減策では、職員数の削減、ごみダイエット大作戦により削減効果が出ている。

また、国や企業との人材交流は二十六年度からの取り組みであり、地方創生の先駆けとなる取り組みとして評価できる。

二町谷埋立地への企業誘致を初め、三崎高校跡地の利活用、観光振興ビジョンの策定、人口減少問題など、さまざまな課題が山積しているが、まち・ひと・しごと創生法に基づく実効性のある取り組みで三浦市創生の実現を目指すとともに、官民協働で市内経済の活性化と市民生活の向上が図られるような市政運営を期待する。

本市への行政視察 (平成27年1月～10月)

No.	月日	市名	視察事項
1	1/21	山形県天童市	市立病院の経営改革について
2	2/17	三重県名張市	学校給食の取り組みについて
3	6/4	石川県七尾市	三浦半島食彩ネットワークの取り組みについて
4	10/6	愛知県岩倉市	観光プロデュースについて
5	10/15	愛知県大府市	シティセールス事業について
6	10/16	茨城県行方市	議会だよりの編集について
7	10/19	福岡県飯塚市	協働のまちづくり推進に向けた取り組みについて
8	10/28	山口県宇部市	シティセールス事業について

議会報告会

昨年が続いて、二回目となる議会報告会を、市内三会場で開催しました。

開催概要は次のとおりです。

◆◆◆◆◆

・十月十八日(日)午後七時
南下浦地区(南下浦市民センター)
参加人数二十三人

各会場で出された質疑・意見等は、次号の三浦市議会だより及び三浦市議会ホームページに掲載します。

- 開催テーマ
議会改革の取り組みについて
- ・三浦市の課題について
- ①(仮称)市民交流拠点整備事業
〔A地区〕について
- ②青少年会館の耐震結果を受けて
- 開催日時、会場、参加人数
・十月十七日(土)午後七時
三崎地区(青少年会館)
参加人数二十三人
- ・十月十八日(日)午後二時
初声地区(潮風アリーナ)
参加人数八人



各区で回覧するチラシの梱包作業



リハーサルの様子

ホームページのご案内

～会議録検索システム、議会インターネット中継等～

会議録検索システム



三浦市議会のホームページでは、定例会の日程や議案の審議結果、提出した意見書、会議録、議会インターネット中継など、議会に関する情報がごらんいただけます。



議会インターネット中継



三浦市議会トップページ

議会を傍聴しませんか

平成27年第4回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月 日	曜日	会 議 名 等
11月25日	水	招集告示
27日	金	議会運営委員会（日程・審議方法等決定）
12月2日	水	本会議（一般質問）
3日	木	本会議（一般質問）
4日	金	本会議（一般質問）
7日	月	総務経済常任委員会
8日	火	都市厚生常任委員会
10日	木	本会議（委員長報告・採決）

※請願・陳情の提出期限は11月26日（木）です。

- ◆三浦市議会の本会議及び委員会は公開されていますので、自由に傍聴することができます。
傍聴を希望する方は、市役所本館4階の受付で、住所、氏名、年齢を記入してください。
- ◆お問い合わせは議会事務局へ
電話 046-882-1111 内線462・463

議会の活動から

▼三崎中学校体育館及び武道場建設工事を視察しました
(九月十四日)

現在、建設工事が進められている三崎中学校の新しい体育館及び武道場が、平成二十七年十一月中旬に完成する見通しとなりました。
今定例会において、工事の状況を確認するために、全議員で建設現場へ行きました。

現地では、工事の内容や進捗状況等について担当職員等から説明を受けながら、工事中の新体育館等を視察しました。



実際に現場を確認したことにより、完成に向けて工事が順調に進んでいることを感じ取ることができました。
11月中には、授業等の使用が開始される見通しとのことです。

人事

教育委員会教育長の辞任に伴い、新教育長の任命をするための議案が提出され、原案のとおり同意することに決しました。

教育委員会教育長
三 壁 伸 雄 氏

定例会後に任期満了を迎える、教育委員会委員及び公平委員会委員の任命（選任）をするための議案が提出され、いずれも原案のとおり同意することに決しました。

教育委員会委員

下 里 矩 生 氏

公平委員会委員

高 木 巖 氏

本会議での議案等の審議結果（第2回臨時会・第3回定例会）

〈全員賛成で議決した議案〉

【議案】	第38号	第42号	第43号	第44号	第46号	第47号	第48号	第49号	第51号	第52号	第53号	第54号	第55号	第56号	第57号	第58号	第59号
三浦市営住宅条例の一部を改正する条例	平成26年度三浦市介護保険事業特別会計決算の認定について	平成26年度三浦市市場事業特別会計決算の認定について	平成26年度三浦市公共下水道事業特別会計決算の認定について	平成26年度三浦市病院事業会計決算の認定について	平成26年度三浦市水道事業会計決算の認定について	平成27年度三浦市一般会計補正予算（第2号）	平成27年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	平成27年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	平成27年度三浦市水道事業会計補正予算（第2号）	事務の委託に関する協議について	横須賀市・三浦市・葉山町消防通信指令事務協議会を組織する地方公共団体の数の減少及び横須賀市・三浦市・葉山町消防通信指令事務協議会規約の変更に関する協議について	三浦市病院事業会計資本剰余金の処分について	三浦市水道事業会計資本剰余金の処分について	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	

〈賛否が分かれた議案〉 ○賛成 ●反対

番 号	件 名	審議結果	みうら市政会					日本共産党			公明党	自由民主党	無所属		
			岩野 匡史	長島満理子	神田 真弓	出口 真琴	草間 道治	布川 照美	石橋むつみ	小林 直樹	藤田 昇	出口 正雄	下田 剛	木村 謙蔵	寺田 一樹
【議案】第35号	三浦市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第36号	三浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第37号	三浦市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第39号	平成26年度三浦市一般会計決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第40号	平成26年度三浦市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第41号	平成26年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第45号	平成26年度三浦市第三セクター等改革推進債償還事業特別会計決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第50号	平成27年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
【意見書案】第5号	安全保障法制の慎重審議を求める意見書	否決	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○

※1 議長は表決に加わらない
 ※2 可否同数のため議長裁決